

どうやってTraceする？

- ・医療安全のためのTraceability
 - 薬品・医療材料・医療機器のリコールに対応する事故があった際の追跡調査
 - ⇒どんな単位でのTraceが必要か？
 - ⇒どこまでやるのか？
 - ⇒何を目的とするのか？
- ・医療情報としてのTraceability
 - 患者単位の消費傾向分析
 - 疾患単位の消費傾向分析
 - 薬品・医療材料単位の消費動向
 - 医療行為に関する問題点の解析
 - ⇒患者をKeyにするだけではだめ
 - ⇒疾患別のDataが欲しいなら病名の標準化

実際業務に合った運用こそが大事

- ・ 一気通貫？ 一期通貫？ なんて不要
- ・ 全てにおいてシリアル管理する必要は無い
- ・ 患者への危険度を理解すればやるべき事は自明

- ・ 金額の大小
- ・ 包装形態
- ・ リソースマーキングの実態に合わせた運用を
- ・ 物流システム導入後の施策決定こそが大切

- ・ コーディングだけをしたいのであればBar Codeで良い
- ・ 本当にRFIDでWritingまでして管理しますか？

病棟の点滴業務だけ、病棟での物品管理だけ……
システム、運用が包括する範囲が小さいと普及はしません
病院機能は全てそろって初めて**病院**なのです

- ・ 統一コーディングによって得られる効果
- ・ コード化が進まない要因
- ・ 普及するための課題
- ・ **普及のための方策**